

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
2目 計画調査費

協働連携推進課 (内線: 7070)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
鳥取力創造運動推進事業	(438,322) 435,941	(314,539) 311,978	(123,783) 123,963			(428,981) (財産収入) 23,600 (諸収入) 312,000 (繰入金) 91,000	(9,341) 9,341	

トータルコスト 467,094千円 (前年度343,704千円) [正職員: 3・9人]

主な業務内容 鳥取力創造運動を推進するため、県民機運の醸成、住民活動の活性化に向けた取組、県庁の推進体制の整備を行う。

工程表の政策目標 (指標) 多様な活動を行う様々な主体が自主的かつ連携して地域づくりに取り組む社会を実現する。

※ 上段()内の数値は商工労働部の緊急雇用創出事業計上分を含む額

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

将来ビジョンで描く「活力・あんしん鳥取県」の実現に向け、県民、NPO、住民団体、事業者などの様々な主体が連携し、地域の特性を生かした魅力ある地域づくりに取り組む活動の支援や機運の醸成、ネットワークづくりや人材育成などに取り組み鳥取力創造運動を推進する。

2 主な事業内容

(1) 活動のサポート (鳥取力創造運動支援補助金) (単位: 千円)

区 分	予算額	内 容
スタートアップ型 (新規分)	7,500	地域づくり活動に意欲ある活動団体に対し、新たな取組や事業の拡充などの活動を公募し、採択された事業の初期費用に対し支援 ○補助金額: 上限10万円(補助率10/10)、75件程度
(新) スタートアップ型 (継続分)	3,000	地域づくり活動を継続的に実施する活動団体に対し、着手間もない取組を継続していくための活動を公募し、採択された事業に対し支援(平成22年度スタートアップ型の採択事業が対象) ○補助金額: 上限10万円(補助率3/4)、30件程度
発展型	10,000	地域づくり活動に意欲のある活動団体が行う発展型の取組で、他のモデルとなり地域の活性化に寄与する活動を公募し、採択された事業に対し支援 ○補助金額: 上限100万円(補助率3/4)、10件程度
審査会経費	713	鳥取力創造運動支援補助金の審査員報酬等、審査会を開催するために要する経費
計	21,213	

※鳥取力創造運動推進基金運用益の活用

(2) ネットワークづくり (単位: 千円)

区 分	予算額	内 容
鳥取力実践団体登録制度	緊急 雇用基金 (2,381)	鳥取力創造運動に取り組む活動団体等を幅広く募集し、県が鳥取力実践団体として登録し、主体的にネットワークづくりを行う ○登録団体の活動状況をサイト上でPR ○活動団体間の交流の場の設定
鳥取力創造運動活動表彰	381	自薦、他薦を問わず、鳥取力創造運動に取り組む個人、活動団体、企業等を県で募集し、審査の上で表彰 ○最優秀賞(1)、優秀賞(5) ○外部委員を含む審査会により決定
鳥取力創造運動PR	3,693	○応援・情報サイト(ホームページ)の管理運営 ○鳥取力情報紙の発行 ○マスコミとのタイアップによる活動状況等の発信

鳥取力創造まつり	2,000	鳥取力創造運動の機運を醸成し盛り上げる鳥取力創造まつりを実施 ○鳥取力創造フォーラムの開催 ○鳥取力創造運動活動表彰の公開コンテスト及び表彰式 ○活動団体による活動PRブースの設置、交流会の実施
計	6,074	

(3) ベーシックサポート (単位：千円)

区 分	予算額	内 容
(新) 新しい公共支援事業	41,000	「新しい公共」に支えられる社会を実現するため、「新しい公共」の担い手になるNPO等の自立的活動を後押し、「新しい公共」の定着を図る 具体的な個別事業は公募により募集し、運営委員会の審査を経た後、委託等により実施 ○主な事業内容 ・NPO等の活動基盤整備のための事業 ・寄附募集のための事業 ・つなぎ融資の負担解決のための事業 ・融資利用の円滑化のための事業 ・新しい公共の場づくりのためのモデル事業 (予定) ※「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」については、公募・運営委員会の審査を経た後、6月補正で要求予定 国の「新しい公共支援事業交付金」を受けて実施 (鳥取県分 平成23・24年度合計 1.19億円)
(新) 社会イノベーション推進 モデル事業	50,000	地域の社会的な課題の解決に向けて、制度・領域横断的な対応により、既存の制度や規制の制約を乗り越える取組みを試行するもの 国に事業提案中。採択になった場合に事業実施
計	91,000	

(4) 鳥取力創造キャビネット (単位：千円)

区 分	予算額	内 容
鳥取力創造キャビネット	200	○鳥取力創造運動の推進、展開方法を検討(年2回程度) ○委員:12名程度(活動団体、支援組織、マスコミ等)

(5) 基金積立金・標準事務費 (単位：千円)

区 分	予算額	内 容
基金積立金	314,387	○鳥取力創造運動推進基金への積み立て 312,000千円 ○運用益の積み立て 2,387千円
標準事務費	3,067	
計	317,454	

3 鳥取力創造運動推進基金

これまでのジゲおこしの取組を発展させ、地域づくりやネットワークづくりを進めるため、「鳥取力創造運動推進基金」に新たな資金を積み立てる。

鳥取力創造運動推進基金の額 : 22.88億円

平成23年度に新たに積み立てる額 : 3.12億円

※(財)とっとり地域連携・総合研究センター(TORC)からの寄附金を原資

(H21年度収入1.88億円、H22年度収入1億円、H23年度収入3.12億円:計6億円)

4 これまでの取組状況、改善点

(1) 取組状況

- 多様な地域づくりの活動を応援するため、鳥取力創造運動支援補助金の制度を創設した。
- 鳥取力実践団体登録制度を創設するとともに、新たに構築した応援・情報サイトにより、活動団体同士のネットワークの構築、活動団体が自ら情報発信できる体制を整えた。また、マスコミとのタイアップを行い、活動の情報発信を行った。
- 鳥取力創造運動活動表彰制度を創設し、活動団体が行う優良事業の表彰を行った。
- 様々な活動主体が協働・連携した取組を促進し、多くの人の地域づくり活動への参加を促す「鳥取力創造まつり」を実施した。

(2) 改善点

- 鳥取力創造運動の更なる取組み拡充のため、引き続き活動を応援しながら、主体となるNPO等の活動基盤整備や人材育成などのベーシックな部分のサポートを行うとともに、活動団体の情報発信や活動発表の場の提供により、活動者のモチベーションを高める。